

平成 25 年度 地域密着型金融の取り組みについて

-中小企業の経営の改善および地域の活性化のための取り組みの状況-

当金庫では、「地域住民の幸福・地域企業の繁栄・地域社会の発展に貢献する」という経営理念のもと、長年のお取引を通じて蓄積した稠密な地域情報や、地域のさまざまな皆さまとのネットワークを十分に活用して、地域の持続的成長に貢献すること、すなわち「地域密着型金融」の推進に全力で取り組んでおります。

このたび、平成 25 年度の取組状況を取りまとめましたので、ぜひご高覧賜りますようお願い申し上げます。

【CONTENTS】

| | | |
|---------------------------------|-----|---|
| 1. 基本方針・取組態勢 | ・・・ | 1 |
| 2. 地域の事業先・個人の皆さまへのコンサルティング機能の発揮 | ・・・ | 2 |
| 3. 外部専門家・外部機関との連携 | ・・・ | 6 |
| 4. 地域の面的再生への積極的な参画 | ・・・ | 8 |



城北信用金庫

1. 基本方針・取組態勢

地域密着型金融の推進にあたり、当金庫では以下のような基本方針を定めております。

「地域密着型金融の推進に関する基本方針」

当金庫は、特に下記項目に留意し、地域密着型金融を推進する。

1. 地域にベストマッチした独自の地域密着型金融
2. 資金供給機能にとどまらない幅広い総合金融力の実現
3. 協同組織金融機関である信用金庫グループとしての特性発揮
4. 経営の健全性と透明性の確保

また、本部に以下の専担部署を設置して、営業店における地域密着型金融の取り組みをサポートする態勢を整えております。

・営業推進部「地域支援グループ」

金融相談業務の専担部署として、創業・事業承継・海外展開などのコンサルティング業務や、経営に役立つセミナーの開催、お取引先企業間のビジネスマッチング（取引仲介）、M&A案件の支援、相続・贈与・遺言・年金などのご相談に、幅広く対応しております。

・審査部「企業支援グループ」「営業店サポートグループ」

お取引先企業の経営改善支援・早期事業再生支援の専担部署として、外部機関の専門的知見を活用しながらサポートにあっております。経営改善計画の策定や資金繰りの改善、抜本的な事業再生プランの構築などについて、お取引先企業・外部機関とともに三位一体となって取り組むほか、営業店担当者への実践的な臨店指導により、現場の第一線である営業店の目利き能力・コンサルティング能力の向上にも努めております。

2. 地域の事業先・個人の皆さまへのコンサルティング機能の発揮

◇創業・新事業開拓支援

自治体等と連携して、地元で創業したい方、創業されてまもない方への支援に取り組んでおります。

● 創業・新事業開拓支援融資

| 平成 25 年度実績 | |
|------------|--------------|
| 実行件数： 92件 | 実行金額： 425百万円 |

● 「ものづくり補助金」「創業補助金」などの各種補助金制度の活用促進

地域で新たな事業に取り組まれる経営者の方へ「ものづくり補助金」や「創業補助金」などの各種補助金制度を積極的にご案内するとともに、経営革新等支援機関（認定支援機関）として申請手続などのお手伝いをしております。

● 「ネスト赤羽」における創業支援活動

地域の新しい産業作り、地域コミュニティの再生、人材の発掘と育成などを目的として、東京都北区の創業支援施設「ネスト赤羽」で毎月開催される「制度融資&金融機関との取引開始の相談会」に職員を継続的に派遣し、ご相談をお受けしております。

◇成長・課題解決支援

事業や暮らしに関する課題解決のお役に立てますよう、様々な取り組みを行っています。

● 成長基盤強化融資

| 平成 25 年度実績 | |
|------------|----------------|
| 実行件数： 85件 | 実行金額： 6,867百万円 |

● 新現役交流会の開催

平成25年12月11日、地元中小企業の経営課題の解決を支援する取り組みとして、新現役交流会を開催しました。この交流会は、経営戦略や販売戦略、技術開発等の豊富な実務経験を持つ大手企業OBである“新現役”の方と、地元中小企業の出会いの場を提供するもので、お取引先企業26社と新現役82名の間で、のべ130件の面談が行われました。その結果、二次面談を経て11社が実際に経営課題の解決に向けた支援を受けることとなりました。

● 「城北未来塾」の主催

企業の次代を担う若手経営者を主な対象とする「城北未来塾」を定期的で開催しております。セミナーでは、経営現場で役立つ実践的な話題の提供に努めるとともに、交流会を通じ、企業間の円滑な情報交換をサポートしております。

| セミナー内容 | 開催日 | 参加者数 |
|--|-------|------|
| 城北未来塾 25年度第1回セミナー&交流会 細貝 淳一 氏 (株)マテリアル 代表取締役、 「下町ボブスレープロジェクト」推進委員長 「下町ボブスレープロジェクト」に見る ネットワークと協業戦略 | 6月17日 | 110名 |
| 城北未来塾 25年度第2回セミナー&交流会 三浦 由紀江 氏 (株)日本レストランエンタプライズ 駅弁マイスター 「カリスマ駅弁販売員の究極の接客・販売術」 ~仕事は楽しく、自分に限界をつくらない~ | 2月17日 | 92名 |



▲「城北未来塾 25年度第1回セミナー&交流会」

● 「海外展開一貫支援ファストパス制度（経済産業省）」の運用開始

平成26年2月、当金庫はお客さまへの海外展開支援を目的として「海外展開一貫支援ファストパス制度」に参加いたしました。本制度への参加によって、外務省や在外公館、日本貿易振興機構（JETRO）などの海外展開支援に知見がある専門機関との連携が密接となり、海外展開を希望するお取引先企業に対して、より一層きめ細かいサービスを提供できるようになりました。

- 「無料相談会」の開催

本部専門スタッフによる「無料相談会」を56回開催し、事業や暮らしに関するご相談を計616件お受けしました。

- 若手経営者支援活動に協賛した専用カードローン『マイスターFNS』の発売開始

墨田区が若手経営者支援のため取り組んでいる「フロンティアすみだ塾」の卒業生で構成される「フロンティアネットワークすみだ」の活動に協賛し、平成25年6月に「フロンティアすみだ塾」修了生専用新型カードローン『マイスターFNS』を発売しました。

◇経営改善支援・早期事業再生支援

行政から提供される経営支援強化策を積極的に活用するとともに、外部機関とも連携しながら、お取引先の経営改善・早期事業再生支援に全力で取り組んでおります。

- 外部機関との連携

経営改善・早期事業再生支援にあたっては、中小企業再生支援協議会や民間コンサルタントなどの外部機関との連携に努めています。平成25年度における主な連携の状況は下記の通りです。

| | 中小企業再生支援協議会 | | | 民間コンサルタント | | | |
|--------|-------------|------|-----|-----------|----|------|-----|
| | 持込 | 計画策定 | 取組中 | 紹介 | 契約 | 計画策定 | 取組中 |
| 平成25年度 | 5 | 5 | 1 | 4 | 4 | 6 | 3 |
| 累計 | 111 | 41 | 1 | 45 | 33 | 30 | 3 |

- 経営改善費用に対応した専用ローン商品「城北コンサルティングローン“ここから”」の取扱開始

平成25年12月、コンサルティング会社への費用等に対応した専用ローン商品「城北コンサルティングローン“ここから”」の取り扱いを開始しました。経営改善にあたって必要となる資金を低利でご融資することにより、資金の面からも改善策の進展を支援しております。

● 経営改善支援への取組実績（平成25年4月～平成26年3月）

（単位：先数）

| | 期初債務者数 A | うち 経営改善支援 取組み先α | αのうち期末に債務者区分が | | | 経営改善支援 取組み率 =α/A | ランクアップ率 =β/α | 再生計画策定率 =δ/α |
|-----------|-------------|-----------------------|---------------|------------|-----------------------|------------------------|-----------------|-----------------|
| | | | ランクアップした先数β | 変化しなかった先数γ | 再生計画を策定している全 ての先数δ | | | |
| 正常先 ① | 16,083 | 1 | | 1 | 0 | 0.00% | | 0.00% |
| 要注意先 | うちその他要注意先 ② | 5,947 | 82 | 3 | 66 | 1.37% | 3.65% | 59.75% |
| | うち要管理先 ③ | 143 | 4 | 0 | 0 | 2.79% | 0.00% | 75.00% |
| 破綻懸念先 ④ | 422 | 14 | 0 | 13 | 10 | 3.31% | 0.00% | 71.42% |
| 実質破綻先 ⑤ | 488 | 2 | 1 | 1 | 1 | 0.40% | 50.00% | 50.00% |
| 破綻先 ⑥ | 141 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0.00% | - | - |
| 小計(②～⑥の計) | 7,141 | 102 | 4 | 80 | 63 | 1.42% | 3.92% | 61.76% |
| 合計 | 23,224 | 103 | 4 | 81 | 63 | 0.44% | 3.88% | 61.16% |

- （注）期初債務者数及び債務者区分は平成25年4月初時点まで整理しております。
- ・期初債務者数、経営改善支援取組み先は、取引先企業（個人事業主を含む）であり、個人ローン、住宅ローンのみの先を含みません。
 - ・βには、当期末の債務者区分が期初よりランクアップした先数を記載しております。
なお、経営改善支援取組み先で期中に完済した債務者はαに含めるもののβに含めておりません。
 - ・期初の債務者区分が「うち要管理先」であった先が期末に債務者区分が「うちその他要注意先」にランクアップした場合はβに含めております。
 - ・期初に存在した債務者で期中に新たに「経営改善支援取組み先」に選定した債務者については（仮に選定時の債務者区分が期初の債務者区分と異なっていたとしても）期初の債務者区分に従って整理しております。
 - ・期中に新たに取引を開始した取引先については本表に含めておりません。
 - ・γには、期末の債務者区分が期初と変化しなかった先数を記載しております。
 - ・みなし正常先については正常先の債務者数に計上しております。
 - ・δには、金融機関独自の再生計画策定先のほか、中小企業支援協議会、RCC、地域経済活性化支援機構、産業復興機構、東日本大震災事業者再生支援機構などと連携した再生計画策定先を含んでおります。

3. 外部専門家・外部機関との連携

企業支援・地域活性化支援の取り組みを、より効果的に進められますよう、地元自治体や外部専門機関などとのネットワークの強化に努めております。

- 東京都中小企業振興公社との覚書締結

平成25年11月25日、(公財)東京都中小企業振興公社と連携・協働に関する覚書を締結しました。これにより、お取引先企業の課題解決支援に向けて、公社が持つ専門的な知識・人材などをより有効に活用できるようになりました。

- 城北ビジネスネットワーク『みらい』を設立しました

平成25年9月6日、地公体や商工会議所、NPO法人など、城北地区の8つの中小企業支援機関と連携して、地域プラットフォーム「城北ビジネスネットワーク『みらい』」を立ち上げました。この取り組みは、支援機関の多様なノウハウをひとつに結集し、地域企業が抱える経営課題の解決に活用していこうというものです。

また、平成26年1月28日には「城北ビジネスネットワーク『みらい』」の主催で、創業・経営革新支援セミナーを開催、「オリンピックを事業機会に変える3つの方法」と題して、専門家による熱のこもった講演が行われました。

今後もこの取り組みを活用し、創業・起業支援や専門家の派遣、国の補助金制度などに関する情報提供などを進め、地元中小企業の皆さまの経営支援に努めてまいります。

- 「市区町村による創業支援事業」に参加しております

当金庫は、荒川区・足立区が行う「市区町村による創業支援事業」に連携支援事業者として参加し、地元での創業を金融面から支援しております。この事業は産業競争力強化法に基づくもので、荒川区は全国第1号として平成26年3月20日に、足立区は平成26年6月20日に、経済産業省から認定を受けました。

● 「中小企業のための工場見学会」の共催

ものづくりにおける先進的な取り組みへ直接触れていただくことを目的に、荒川区および（独）中小企業基盤整備機構関東本部と「中小企業のための工場見学会」を共催しました。

| 内容 | 実施日 | 参加企業数 |
|--|--------|-------|
| 中小企業のための工場見学会 株式会社メトラン 様（埼玉県川口市 人工呼吸器等の開発製造） 成長企業から”気付き”を得る！～オンリーワン企業の成長戦略を学ぶ～ | 10月18日 | 12社 |

● 地域企業等に対する各種顕彰への後援

地元自治体が設ける各種顕彰を後援し、地域産業の活性化などを支援しております。

| 顕彰名 | 顕彰の目的 | 実施日 |
|-----------------|---|--------|
| 荒川区ビジネスプランコンテスト | 地域課題の解決や荒川区内の地域産業の活性化に資するビジネスプランの募集・表彰により、地域活力の向上と新産業創出の可能性を高めることを目的としています。 | 2月18日 |
| 北区きらりと光るものづくり顕彰 | 製造業を中心に北区内の優れた「ものづくり」に携わる企業や人を表彰することで、区内産業の発展と活性化を図ることを目的としています。 | 2月6日 |
| 板橋製品技術大賞 | 板橋区内企業の開発力、技術力を広く内外にアピールし、板橋区の工業振興を図ることを目的としています。 | 11月14日 |

● 人材の育成

各種の研修、自己啓発プログラムによる能力開発はもとより、本部専門スタッフや外部機関との連携を通じて実践的なノウハウを習得することにより、職員の目利き能力・コンサルティング能力の向上に努めております。

また、お客さまのご要望や課題に対するきめ細やかな対応を実現するため、職員のコミュニケーション能力の向上にも力を入れております。

4. 地域の面的再生への積極的な参画

地域の皆さまとの接点を強化し、より一層コミュニケーションを深めることにより、地域全体の活性化に貢献してまいります。

- 個別商談会「第3回 城北 夢をかなえる商談会」の開催

平成26年3月5日、地元中小企業者の販路拡大支援のため「食品・雑貨・建築」をテーマとした個別商談会「第3回 城北 夢をかなえる商談会」を開催し、招聘したバイヤー企業7社と、地元企業20社が50件の商談に臨みました。

事前セミナーの開催や、バイヤーの事前選考を経たこともあり、当日のうち5件の商談が成立したほか、27件は商談継続となるなど、実り多い商談会となりました。



▲個別商談会「第3回 城北 夢をかなえる商談会」の開催

- 地域活性化プロジェクト等への参画・支援

地元自治体等と連携し、地域活性化を目指すプロジェクト等を進めています。

| 主な参画プロジェクト | 内容 |
|--------------------------|--|
| フロンティアネットワークすみだ (墨田区) | 墨田区での次世代経営者育成組織「フロンティアネットワークすみだ」の活動を支援し、中小企業の事業継承や次代を担う人材の育成に取り組んでいます。 |
| MACCプロジェクト (荒川区) | 荒川区のモノづくりに関わる事業者を支援する「MACCプロジェクト」に参加し、区内の関係企業の活性化や、「まちの元気化」へ協力しています。 |
| 商工会議所北支部地域事業研究部会 (北区) | 商工会議所による北区の地域ブランドづくりの取り組み「北区おでん事業」に参画し、地域の商業活性化に協力しています。 |

● 地域の皆さまとともに北区花火会を開催しました

平成25年10月12日、荒川河川敷（東京都北区）で『2013 北区花火会』が開催されました。この花火会は、区内の民間企業などが中心となり、地元の皆さまと力を合わせて盛り上げる手作りの催しで、地域への愛着や住民同士の絆を深めることを目的としています。当日は、音楽花火を中心とした約5,000発の花火が、荒川の秋の夜空を鮮やかに彩りました。当金庫はこの花火会に特別協賛するとともに、同会場で地域参加型ファッションショー「tokyo CATwalk♥ 2013」を開催し、地元の小学生モデルによるステージを全面的にサポートしました。



▲北区花火会にて、地域参加型ファッションショーを開催

● 地域活動への協力

地域に人を呼びこむイベントなどに積極的に参加しています。

| 活 動 内 容 | | 実施日 |
|---------------------------|---|--------|
| 「赤羽馬鹿祭り」（北区）への後援・参加 | 「第58回赤羽馬鹿祭り」を後援するとともに、地元の赤羽支店職員のほか、多数の若手職員がパレード（馬鹿ロック踊り）などへ参加しました。 | 4月28日 |
| 「素盞雄神社天王祭」（荒川区）への参加 | 「素盞雄神社天王祭」の神輿渡行に、地元の南千住支店職員のほか、多数の若手職員が参加しました。 | 6月8日 |
| 「夏休み子ども起業塾」（板橋区）への協賛・職員派遣 | 財団法人板橋区立企業活性化センターが主催するイベントに協賛し、小学生の起業・経済体験講座を当庫職員がお手伝いしました。 | 7月27日 |
| 「北区豊島区商店街合同秋まつり2013」へ参加 | 地元商店街の秋まつりに、職員手作りのバスケットボールゲーム「しょうほく WAKUWAKU PLACE」を出店し、1,800人を超える皆さまにご来場いただきました。 | 10月12日 |